第6回 2014年度

私学「学校力強化」カンファレンス

Okamoto Company Presents



■お問い合わせは

株式会社 岡本カンパニー

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜一丁目4番19号 マニュライフプレイス堂島10F TEL:0120-566-154 FAX:06-6456-3046 info@a-lecture.com http://www.a-lecture.com/



学校選びは人

学生の就職難が社会問題化する不安の時代。 「中学・高校時代から、少しでも良い大学、行 く価値のある大学に合格できるような、子供の将来に直 結した教育を」と考える親が増加しています。「中学・高 校でも少しでも良い教育を」と考えておられるのは当然で はありますが、それには、まず、良い生徒を確保し安定し た学期運営を行うことと、入学した生徒に良い授業を提 供できる「授業力を持った」教員の確保が重要な課題と なっています。

今回は、志願者数日本一で何かと話題の近畿大学 から、「広報力の秘訣」を伝授していただきます。日曜日 の朝の「がっちりマンデー」でも、現在注目の大学として、 東京大学、京都大学の次に近畿大学の特集が組まれま した。「KINKI UNIVERSITY」としていた英語表 記を、「KINDAI UNIVERSITY」に変更する背景 には、グローバル化を視野に入れた新たな戦略があるよ うです。

近大マグロだけで集めたのではない、同大学の 「広報戦略」は中学・高校にも応用できる要素が多々あ ると思います。

また、講演第I部では、弊社代表による「授業力強化」 の講演を予定いたしております。あくまで、代表の予備校 講師時代に体得した「予備校界で生き残るためのスキ ル」でありますが、特殊なパフォーマンスではなく、中学・ 高校の授業でも活かせる方法です。俗にいう「カリスマ 講師」「スター講師」には、その講師の「持って生まれ たモノ」の要素がありますが、「良い講師」は本人のやり 方次第で生み出すことは可能です。そのやり方を検証い たします。





【会場】ステーションコンファレンス東京 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目7番12号

サピアタワー 6 階 605B+C 【時間】受付/15:30 講演/16:00 ~ 18:30 懇親会/18:30 ~ 20:00 【定員】40名



【会場】ホテル日航福岡

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2 丁目 18 番 25 号 4F ローズルーム

【時間】受付/15:30 講演/16:00 ~ 18:30 懇親会/18:30 ~ 20:00 【定員】30名







【会場】堂島ホテル 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-31

6F ハドソン 【時間】受付/15:30 講演/16:00 ~ 18:30 懇親会/18:30 ~ 20:00 【定員】40名

志の高い学校様、真剣に学校運営を考えておられる学校様のご参加、お待ちしております。

- ●参加費: 無料 ●参加人数: 1 校につき 2 名まで。●お申込メ切り: 2014 年 8 月 24 日 (日) ※定員になり次第、申込期限前でも御応募を締め切らせていただ きますので、あらかじめ御了承ください。●ホームページからもお申し込み可能です。→ http://www.a-lecture.com/
- ●懇親会ではお酒を御用意いたしますので、お車での御来場は御遠慮下さい。お車で御来場の際には、御飲酒をお控えいただきますよう、お願いいたします。 ※弊社では駐車場を御用意しておりません。悪しからず御了承ください。
- ●【個人情報の取り扱いについて】 御記入いただいた個人情報を無断で第三者に提供・委託することはいたしません。 個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは フリーダイヤル 0120-566-154 にて承ります。株式会社岡本カンパニー 代表 岡本光司

Special **Seminar** Menu

「授業力の向上に向けて 一伝える力一」

「栄枯盛衰」という言葉がぴったり当てはまる昨今の教育界において、社 会構造や教育制度が変容するたびに、高校、塾、予備校の再編成が 行われてきました。ただし、目まぐるしく変化する状況下にあっても、時代を 問わず求められ続けているものがあるとすれば、それは「教員の指導力」 にほかなりません。つまり、如何なる条件でも「生徒を満足させる授業の演 出力」に行きつくこと。これが「授業力」です。

予備校全盛期に、最も「授業力」が必要とされた時代を生き抜いた講 師の一人として、乱世を生き抜くため自分でつかみ取った経験から、「授 業力」の養い方、鍛え方、発揮の仕方について、お話しさせていただきます。



株式会社岡本カンパニー 代表取締役

岡本光司 Mitsuji Okamoto

高校教師、受験出版社編集部を経て、大学進学予備校ヒューマンキャンパスの専任講師。 1986年関西学院大学の入試問題を2問的中。その翌年、代々木ゼミナールに移籍。 以後、トップ講師として 17 年間活躍。1995 年から 2002 年まで教学社の通称「赤本」を執筆。 2000年より高校、予備校、塾への講師派遣という新しい授業展開をする。 2003年には、代々木ゼミナールを退職し、本格的に講師派遣業を進める。 現在では、対象を大学まで広げ、教師という特殊な人材を派遣する企業のパイオニアとして日々進歩している。

Theme 「近畿大学の広報戦略とその成果 |

近畿大学は、2014年度の私立大学一般入試の志願者数が10万5890人で、全国1位の快挙を成し遂げました。 これは、「近大マグロ」や「近大エコ出願」と称した様々な広報展開の成果が表れた結果です。その背景には、キャッチコピー を自分たちで考えるなど、広報活動を完全に外部に委託するのではなく、職員自らが広報マンとして、魅力ある学校づくりの 施策や広報に徹する姿がありました。

今回は、近畿大学が行ってきた広報戦略の実践事例を紹介しながら、 学生募集の方法についてお話しします。



加藤公代 (かとう きみよ) 広報部 課長

1993 年大学卒業後、学校法人近畿大学 に奉職。

以降、総務部、人事部、入学センター等を 経て、2013年4月から現職。

入試広報を担当、斬新な学生募集広告を手 通信教育部にて学生募集広告を担当し、総 掛け、現在も法人広報・広告に携わる。



角野昌之 (かくの まさゆき) 広報部 次長

1986 年大学卒業後、学校法人近畿大学 1992 年大学を卒業後、近畿日本鉄道株式 に奉職。

を経て、2013年4月に広報部課長、 入学センターでは世耕事務長(当時)の下 2014年4月から現職。

務部ではホームページ等学園広報に携わる。



世耕石弘(せこういしひろ)広報部 部長代理

会社に入社。以降、ホテル事業、海外派遣、 以降、通信教育部、入学センター、総務部 広報担当を経て、2007 年に学校法人近畿 大学に奉職。入学センター入試広報課長、 同センター事務長を経て、2013年4月に広 報部部長代理、総務部長代理(兼務)に 就任、現在に至る。「近大マグロ」や専門料 理店「近畿大学水産研究所」等、数多くの マスコミの注目を集める広報を手掛ける。

